

〒270-1516

千葉県印旛郡栄町安食938-1

ふれあいプラザさかえ 1階

子育て包括支援センター 子育て相談員

URL <http://www.town.sakae.chiba.jp/>

Eメール kosodate@town.sakae.chiba.jp

～名もなき家事～

前号では、いかに“お母さん”が大変な仕事をしているか、という記事を書かせていただきました。今回は、おうちの中の見えない仕事はどのくらいあるのか、ということをお伝えします。大和ハウス工業（大阪府）は、どこの家庭でもやっている家事を挙げて、それを「家事だと思うか」を訪ねました。その結果、トイレトーパーの補充・町内の会合・子どもの衣類管理・園の送迎や保護者会参加など、誰かがやらなくてはいけない「名もなき家事」を負担することは妻が9割を占めていることがわかりました。

コピーライターの梅田悟司さんは、2016年に長男が生まれて4か月半育休を取りました。その中で、いかに知らなかった家事がたくさんあるか、ということに気づきました。夫が（主に男性）が家事をしている！と思っている「ゴミ捨て」や「お風呂洗い」「皿洗い」についても、「ゴミ捨て」は玄関に準備されてゴミ置き場に持っていく前後に、分別する・家じゅうのごみを集める・新しい袋をセットする、「お風呂洗い」はそうじに必要な洗剤の補充・浴室内を乾燥させる、「皿洗い」は洗う前に水に浸す・乾いたら元の場所に戻すなど、目に見えないことがたくさんあります。梅田さんが、一日に行う「名もなき家事」を書きだすと、120にも。その中から、多くの人に共通する70を選び、ちょっと楽しく名前をつけました*。

「リ・ポジショニング」

洗った食器を、水滴の有無を確認しながら所定の位置に戻す

「タッパー神経衰弱」

タッパーのふたと容器を正しく組み合わせる

「道づくり」

ロボット掃除機をかける前に、床の荷物をテーブルの上などへ移動させる

「再配達門限」

自分で指定した宅配便の再配達時間に間に合うように帰宅する

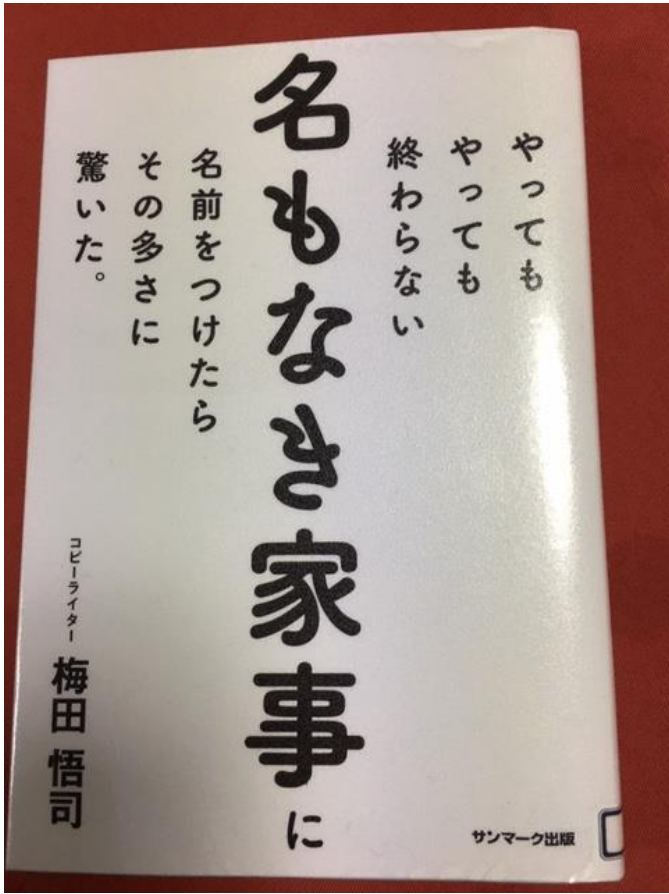
「開閉地獄」

ゴミ袋を閉めた後に新たにごみが出て、再び開ける

梅田さんは、『「名もなき家事」の中には一緒に暮らすことからこそその心の動きも含まれる。家族がやってくれた家事の詰めの甘さが気になって指摘したところ、相手のやる気をそいだ経験は多くの人に覚えがあるだろう。これを「うらはらな感謝」と呼び、夫婦で前向きに分担を考えたり、不要な家事を洗い出すきっかけづくりを』と言っています。

*「やってもやっても終わらない名もなき家事に名前をつけたらその多さに驚いた。」（サンマーク出版）





ふれづら図書館に
あります

